

8月例会のおさそい

「夏の植物園でクモの生活を観察しよう」

8月の小石川植物園でクモを中心とした虫たちの活動を見てみたいと思います。日本はあまり大きな国ではありませんがクモの種類数が多いことで知られています。特に8月から10月にかけては一年で一番多くの種類が見られます。いろいろな形の網を張る種類や葉の上や木の肌、草の中を歩き回る種類など多彩なクモが見られることでしょう。夏の一日クモの暮らしぶりを見るのも面白いと思います。皆さんどうぞご参加ください。当日は、山の日で、祝日です。ご家族で参加ください。

8月11日（祝、山の日、金）10:00～12:30（10:00集合）

集合：小石川植物園正門 都営地下鉄三田線 白山駅 A1 出口 徒歩約10分
東京メトロ丸ノ内線 茗荷谷駅 出入口1 徒歩約15分

観察場所：小石川植物園（東京大学大学院理学系研究科附属施設）

〒112-0001 東京都文京区白山3丁目7番1号／

<http://www.bg.s.u-tokyo.ac.jp/koishikawa/>（小石川植物園で**検索**）

講師：小峰光弘さん(会員)

持ち物：図鑑、虫眼鏡など、お弁当、飲み物、長そで長ズボンと運動靴で。

（研究施設ですので動植物の採集・拾得・持ち込みは禁止されています）

参加費（資料代）：500円（会員家族）、1000円（一般）

（別途、入園料が必要です。小・中学生130円、高校生以上400円）

申し込み期間：7月15日～8月3日 **お早めにお申し込みください**

（保険の関係で1週間前しめきりとしますので、当日参加の場合は保険対象外です。）

申し込み先：

なお、**11日朝6時の降水確率30%以上の場合、中止します。**

（中止の場合、当日朝6時ごろにメールでお知らせします。）

☆観察会で役に立つ本

『おどろきのクモの世界』（誠文堂新光社）

『クモハンドブック』『朽ち木にあつまる虫ハンドブック』

『樹液に集まる昆虫ハンドブック』『昆虫の食草・食樹ハンドブック』

（以上、文一総合出版）

ポケット図鑑 日本の昆虫1400（文一総合出版）

①クモ ②チョウ・バッタ・セミ ③トンボ・コウチュウ・ハチ